

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社UEX

コード番号 9888 URL <http://www.uex-ltd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸本 則之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 総務・経理担当 兼 経営企画 部長 (氏名) 森岡 恭利

TEL 03-5460-6500

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日

配当支払開始予定日

平成26年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	19,714	10.5	290	133.7	289	224.1	226	248.6
26年3月期第2四半期	17,847	△0.2	124	—	89	—	65	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 230百万円 (13.9%) 26年3月期第2四半期 202百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	20.54	—
26年3月期第2四半期	5.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	30,616	9,086	29.6
26年3月期	29,858	8,770	29.3

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 9,073百万円 26年3月期 8,742百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	6.50	6.50
27年3月期	—	2.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	6.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,600	5.8	730	52.0	710	66.2	570	77.4	51.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	12,000,000 株	26年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	980,427 株	26年3月期	980,427 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	11,019,573 株	26年3月期2Q	11,019,573 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期(平成26年4月1日～平成26年9月30日)におけるわが国経済は、政府及び日銀による経済・金融政策の効果から、一部に弱さがみられるものの、景気は緩やかな回復基調が続いております。一方、為替の変動に伴う原燃料価格の上昇が及ぼす影響などの懸念材料もあり、実体経済は先行き不透明なものとなっております。

当社企業集団の属するステンレス鋼業界におきましては、原料価格の変動や製造コストの上昇からメーカー各社の値上げ姿勢が継続しており、市況は強含みで推移しました。需要も総じて底堅く推移しましたが、流通在庫も増加しており、国内流通マーケットは盛り上がり欠ける動きとなりました。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、主力事業であるステンレス鋼その他金属材料の販売事業において、受注・販売量の確保に注力するとともに休眠顧客の掘起しや新規分野への積極的な営業展開を図った結果、売上高は前年同期に比べ10.5%増加の19,714百万円となりました。利益面につきましては、メーカー値上げに対応した販売価格の改定をすすめたことにより、前年同期に比べ営業利益は2.3倍の290百万円、経常利益は3.2倍の289百万円、四半期純利益は3.5倍の226百万円を計上しました。

なお、セグメント別の状況は以下のとおりです。

**ステンレス鋼その他金属材料の販売事業**

ステンレス鋼の販売において、販売数量が前年同期に比べ1.9%増加し、販売価格が7.2%上昇したことなどにより、売上高は前年同期に比べ10.5%増加の18,610百万円となりました。営業利益は、販売価格の改定と原価低減に努めた結果、前年同期に比べ78.1%増加の228百万円となりました。

**ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業**

国内建築分野のステンレス加工品販売は好調に推移しましたが、中国における造管事業は自動車関連向けが減少し高水準であった前年同期に比べ減収となり、売上高は前年同期に比べ3.6%減少の584百万円となりました。営業利益は売上総利益率の向上と販売費及び一般管理費の削減により前年同期に比べ32.5%増加の84百万円を計上しました。

**機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業**

前期に予定していた物件の売上を当第1四半期に計上したため、売上高は前年同期に比べ31.6%増加の521百万円となりました。しかしながら、販売費及び一般管理費を上回る売上総利益を確保することができず、営業利益は25百万円の損失(前年同期は79百万円の損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

資産合計は、受取手形及び売掛金が123百万円、ソフトウェアなどの無形固定資産が63百万円減少したものの、商品及び製品が822百万円、仕掛品が201百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ758百万円増加し30,616百万円となりました。

## (負債)

負債合計は、短期借入金302百万円、退職給付に係る負債が260百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が1,136百万円増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ442百万円増加し21,531百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、四半期純利益226百万円などにより、前連結会計年度末に比べ316百万円増加し9,086百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の29.3%から29.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産が増加したものの、税金等調整前四半期純利益、減価償却費の計上、仕入債務の増加等があったことにより526百万円の収入(前年同期は206百万円の支出)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産及び無形固定資産の取得、子会社株式の取得などにより、111百万円の支出(前年同期は181百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の返済、親会社による配当金の支払などにより385百万円の支出(前年同期は19百万円の支出)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から44百万円増加し、2,011百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績につきましては、平成26年5月9日に公表しました連結業績予想から当第2四半期(累計)の実績が上回った額を加算し修正いたしました。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の算定方法を変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が266百万円減少し、利益剰余金が171百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,967,030	2,010,794
受取手形及び売掛金	10,610,080	10,487,292
商品及び製品	6,383,623	7,206,012
仕掛品	28,846	229,357
原材料及び貯蔵品	84,899	79,091
繰延税金資産	133,599	110,079
その他	597,623	608,329
貸倒引当金	△10,687	△10,583
流動資産合計	19,795,013	20,720,370
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,465,449	5,465,449
その他(純額)	1,494,017	1,481,497
有形固定資産合計	6,959,466	6,946,946
無形固定資産		
投資その他の資産	436,855	374,294
投資有価証券	1,537,927	1,532,805
長期滞留債権	66,901	66,443
繰延税金資産	699,936	619,695
その他	428,110	420,909
貸倒引当金	△65,743	△65,285
投資その他の資産合計	2,667,130	2,574,566
固定資産合計	10,063,451	9,895,806
資産合計	29,858,464	30,616,176
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,484,204	12,620,566
短期借入金	5,364,018	5,062,272
未払法人税等	78,181	52,246
引当金	207,829	204,772
その他	501,675	405,122
流動負債合計	17,635,907	18,344,978
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	712,130	704,110
再評価に係る繰延税金負債	908,244	908,244
退職給付に係る負債	1,443,666	1,183,871
その他	88,896	89,315
固定負債合計	3,452,936	3,185,541
負債合計	21,088,844	21,530,519

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,512,150	1,512,150
資本剰余金	1,058,008	1,058,008
利益剰余金	4,885,358	5,211,428
自己株式	△244,419	△244,419
株主資本合計	7,211,097	7,537,167
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372,781	365,223
繰延ヘッジ損益	22	44
土地再評価差額金	1,411,004	1,411,004
為替換算調整勘定	5,207	△5,006
退職給付に係る調整累計額	△258,267	△235,303
その他の包括利益累計額合計	1,530,747	1,535,962
少数株主持分	27,777	12,528
純資産合計	8,769,620	9,085,657
負債純資産合計	29,858,464	30,616,176

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	17,847,317	19,713,775
売上原価	15,269,364	16,869,984
売上総利益	2,577,953	2,843,791
販売費及び一般管理費		
役員報酬	91,722	93,254
給料手当及び賞与	849,836	852,788
賞与引当金繰入額	147,672	183,134
退職給付費用	96,093	117,658
荷造運搬費	394,558	407,936
その他	873,909	898,897
販売費及び一般管理費合計	2,453,790	2,553,668
営業利益	124,163	290,123
営業外収益		
受取利息	176	50
受取配当金	11,828	15,539
為替差益	11,979	20,143
持分法による投資利益	3,215	7,790
その他	3,080	18,891
営業外収益合計	30,278	62,414
営業外費用		
支払利息	51,021	51,900
手形売却損	13,836	10,693
その他	294	522
営業外費用合計	65,150	63,116
経常利益	89,290	289,421
特別利益		
固定資産売却益	3,728	2,750
負ののれん発生益	—	6,272
特別利益合計	3,728	9,022
特別損失		
固定資産除却損	556	222
固定資産売却損	57	59
投資有価証券売却損	1	—
役員退職慰労金	—	10,000
会員権評価損	208	9,614
特別損失合計	823	19,896
税金等調整前四半期純利益	92,195	278,547
法人税、住民税及び事業税	40,915	52,936
法人税等調整額	△13,560	327
法人税等合計	27,355	53,263
少数株主損益調整前四半期純利益	64,840	225,284
少数株主損失(△)	△88	△1,079
四半期純利益	64,928	226,363



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	64,840	225,284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	119,543	△7,989
繰延ヘッジ損益	△131	22
為替換算調整勘定	17,748	△10,213
退職給付に係る調整額	-	22,964
その他の包括利益合計	137,159	4,784
四半期包括利益	202,000	230,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	201,838	231,578
少数株主に係る四半期包括利益	162	△1,510

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	92,195	278,547
減価償却費	158,004	178,798
負ののれん発生益	-	△6,272
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,691	△562
賞与引当金の増減額(△は減少)	38,053	△3,057
退職給付引当金の増減額(△は減少)	23,385	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	42,098
受取利息及び受取配当金	△12,004	△15,589
支払利息及び手形売却損	64,856	62,593
持分法による投資損益(△は益)	△3,215	△7,790
有形固定資産売却損益(△は益)	△3,671	△2,690
投資有価証券売却損益(△は益)	1	-
固定資産除却損	556	222
会員権評価損	208	9,614
その他の営業外損益(△は益)	△14,765	△34,064
売上債権の増減額(△は増加)	1,473,392	36,085
たな卸資産の増減額(△は増加)	△102,272	△1,033,448
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,713,299	1,112,365
未収消費税等の増減額(△は増加)	△8,104	8,261
未払消費税等の増減額(△は減少)	△86,875	△3,448
その他の資産・負債の増減額	△30,195	6,019
小計	△117,057	627,682
利息及び配当金の受取額	18,034	21,619
利息の支払額	△50,084	△51,900
手形売却に伴う支払額	△13,836	△10,693
法人税等の支払額	△57,479	△78,846
その他	14,822	18,369
営業活動によるキャッシュ・フロー	△205,599	526,231
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△128,512	△86,742
有形固定資産の売却による収入	20,384	4,384
無形固定資産の取得による支出	△39,000	△11,272
投資有価証券の取得による支出	△23,194	△6,390
投資有価証券の売却による収入	36	-
子会社株式の取得による支出	-	△7,138
貸付けによる支出	△840	-
貸付金の回収による収入	535	250
その他	△10,085	△4,117
投資活動によるキャッシュ・フロー	△180,675	△111,025

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△32,504	△292,878
長期借入れによる収入	300,000	180,000
長期借入金の返済による支出	△256,192	△196,445
配当金の支払額	△22,074	△71,683
少数株主への配当金の支払額	△412	△329
リース債務の返済による支出	△7,827	△3,167
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19,009	△384,502
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,108	13,060
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△397,175	43,764
現金及び現金同等物の期首残高	2,175,001	1,967,030
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,777,826	2,010,794

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ステンレス鋼 その他金属材料の 販売事業	ステンレス鋼 その他金属 加工製品の製 造・販売事業	機械装置の 製造・販売及 びエンジニア リング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	16,846,566	605,264	395,487	17,847,317
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	192,273	7,004	2,064	201,341
計	17,038,839	612,268	397,552	18,048,658
セグメント利益又は損失(△)	127,826	63,064	△78,933	111,957

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	111,957
セグメント間取引消去	12,206
四半期連結損益計算書の営業利益	124,163

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ステンレス鋼 その他金属材料の 販売事業	ステンレス鋼 その他金属 加工製品の製 造・販売事業	機械装置の 製造・販売及 びエンジニア リング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	18,609,589	583,645	520,541	19,713,775
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	488,979	16,004	49	505,032
計	19,098,568	599,649	520,590	20,218,807
セグメント利益又は損失(△)	227,623	83,575	△25,459	285,739

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	285,739
セグメント間取引消去	4,384
四半期連結損益計算書の営業利益	290,123